



食を必要とする
「1人」のために



特定非営利活動法人フードバンクTAMA

〒191-0062 日野市多摩平 5-3-2

プレジャーガーデン豊田式番館 101

TEL:080-6814-3657

Email: foodbank.tama@gmail.com

身の丈にあったフードバンク活動を・・・

フードバンク TAMA も活動を始めてから3年目に入りました。これまでの多くの方々のご支援に心より感謝申し上げます。

食品を集めるのはとても大変で、児童福祉施設や子ども食堂等に提供したくとも中々食品が集まらない中、幸いにも私たちは、食品関連企業様や農家・個人の皆様方からたくさんの食品を寄贈いただいています。最近では、周辺地域でのフードドライブで多種多様な食品をお寄せいただけるようになってきました。こうしたご好意を私たちはしっかり受け止め、いただいた食品を有効に活用させていただいております。

運営資金面においても、本年度、「子供の未来応援基金」や「教職員生涯福祉財団」からの補助金の助成を受けることができ、また、多くの方々から心温まる寄付金を頂戴することが出来ました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

この3年間は試行錯誤の連続でした。どのように食品を集めようか、運営資金をどのように工面しようか、運営スタッフをどう募ろうか、集めた食品の行き先は？、などについて日々対応を迫られましたが、幸いにもこれまで順調に運営を続けることができました。

これも皆様方のご支援のお陰です。設立当初より私たちは、身の丈にあった活動を心掛けてきました。

それぞれができる範囲で背伸びをせず、必要な運営資金や食品、スタッフなどが安定的に確保でき、それが徐々に発展して行けるようにと取り組んで参りました。

その様な活動の中で心がけてきた、「1人のために」という言葉は、私たちが皆様方から食品を頂くとき、施設や子どもたちに食品を提供するとき、その時々々に1人1人の顔が見える支援・活動を最大限に重んじること、それが身の丈にあった活動だと考え取り組んで参りました。

私たちフードバンク TAMA はこの「1人のために」を今後も見失うことなく地域に密着し、地域の皆様方に理解の輪を広げ、協力者が増えることで、食品が無理なく集まり、その結果、地域の貧困家庭や施設に食品を提供できる、その様な支えあいのネットワークを築いていければと考えています。

未来を担う子供たちのために、今後も食品企業様や自治体関係者の皆様、個人支援の皆様にはなにかとお世話になりますが、なにとぞご支援をよろしくお願いいたします。

フードバンク TAMA との出会いとつながり

フードバンク TAMA との出会いは、平成 28 年 8 月に FC 町田ゼルビアのホームゲームで「フードドライブ」を開催したいとの思いから、FC 町田ゼルビアの大友さん(現社長)に「開催するのであれば、町田へ還元したいのですが・・・」と相談したことから始まりました。

大友さんからは「それなら町田の地域福祉に精通している町田社協に、集まった食品を必要な場所や団体、家族に配布が出来ないか？」と提案され、フードバンク TAMA、FC 町田ゼルビア、町田社協が打ち合わせし、フードドライブの実施に向け動きだしました。

町田市でも子ども食堂の立ち上げ支援を町田市子ども家庭支援センターと町田社協で連携をして支援を始めた時でした。

子ども食堂の運営資金に助成がなく、思いだけでは子ども食堂の開設は難しい時期でした。子ども食堂を開設した方々は、少しでも子どもたちに未来を！寂しい気持ちや孤食を救いたい！との思いがありました。フードバンク TAMA からの食品提供により、子ども達へ安価な食事が提供できる見込みが立ちました。

それ以降町田市では、設立を考えていた方々の背中を押し、子ども食堂の開設数が増えてまいりました。

平成 28 年 10 月、フードバンク TAMA と契約を締結し、子ども食堂や学習支援を行っている団体へ食品配布をする仕組みがスタートしました。フードバンク TAMA からの寄贈食品は、各子ども食堂で有効的に使われ安価で食事の提供がなされています。

町田市では現在、7か所の子ども食堂が開設され、子どもだけでなく家族で参加できる場所や、親子で参加し、地域のみなさんと一緒に料理をして食べる料理教室の場所等、提供された食品は様々な形で地域活動の一助となっております。

今後の町田市の動きとしまして、家族で会話をする時間を少しでもたくさん持てるようにする、お困りごとの発掘を目的に、希望者(申込者)のお宅へお弁当を宅配する“おうちでごはん”(仮名称)を始めます。

ますます、フードバンク TAMA の食品提供が望まれます。“もつたないからありがとう”をたくさん家族や子どもに届けられるように努めていきたいと思っております。

佐々木麻衣子(町田市社会福祉協議会)

食品企業様や個人の方から多くの寄付食品が届けられました

受贈	主食 : 4052 キロ	麺類 : 1140 キロ	缶詰 : 1105 キロ	野菜 : 3060 キロ	菓子 : 2157 キロ	調味料 : 2.6 トン
----	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

2018.4 ~ 2018.9 の間、児童福祉施設等へ寄付した食品の種類と量

提供	主食 : 4120 キロ	麺類 : 1173 キロ	缶詰 : 1209 キロ	野菜 : 3338 キロ	菓子 : 2160 キロ	調味料 : 2.5 トン
----	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

子供たちの笑顔のために学生として微力ながらこの活動を・・・

私たち IVUSA日野クラブには 150 名を超える大学生が所属しており、日野市を中心として様々なボランティア活動に取り組んでおります。私自身フードバンクの活動に興味を抱き始めた頃、偶然にもある機会にフードバンク TAMA のスタッフの方と出会ったことがきっかけで、現在ボランティアとして関わることができています。

フードバンクに興味を持ったきっかけは、アルバイト先で想像以上に大量の食料廃棄が行われていると実感したことです。一方で、ニュースなどを通して 1 日 3 食を当たり前で食べることができない子供たちが身近にいるという社会課題を知りました。フードバンクという組織はこれらの食料ロス問題と子供の貧困問題に対して食品の橋渡しのような活動を行っているということを知り、私たち学生にも何かできることはあるのではないか、という思いで活動に参加させていただくようになりました。

実際に未来塾や食品の箱詰め作業の経験を通して学ぶことが多くありました。想像していた以上にひとり親家庭で苦しい思いをされている方が多いということや、フードバンクの活動だけでは食料廃棄の削減にはなかなか有効にならないということなどを徐々に知りました。

現実には厳しいことを痛感しながらも、子どもたちが一生懸命に勉強に取り組む姿に胸を打たれ、お菓子などを詰めた段ボール箱を開けて喜んでくれる子どもたちからの手紙を拝見し私自身が嬉しくなることもあります。

また、学生の仲間にも貧困問題やフードバンクの活動についての認識が広がり始め、興味を持つ者も多くなってきています。大学生に一体何ができるのか、という疑問を持ったこともありました。

しかし今では、子供たちと年代の近い私たちだからこそ、親身になり楽しく会話をしたりできるのではないかと考えることで、子どもたちの笑顔のために学生として微力ながらもこの活動を続けていきたいと感じています。

有志の方々と成り立つフードバンク TAMA さんの活動に対して、私たち学生を持つ思いやマンパワーを役立てていければ幸いです。熱意を持つ仲間が集まれば、社会を動かし、何かが変わることを信じてこれからも活動に参加し続けていきたいと思っております。

佐藤杏奈 (国際ボランティア学生協会 (IVUSA) 日野クラブ)

一人親家庭に対する食品ダンボール宅配に寄せられた感想

●いつも節約でおもいきり買物をするのがないので、私も子供もフードバンクからの食品ダンボールは、とても嬉しいし楽しみになっています。家計の負担の軽減はとても大きいですし、何より、このような取り組みで、助けてくれる方々がいるという事を感じ、孤立感が薄らぐ気がします。

●箱を開ける時に子供も興味をもつのでぞき込んできます。そして品物を見ながら話しかけてくれますし、どう消費していくか話しかけます。会話も増えましたし、当分は何を買い足せば良いのか、家計の管理に役立ちありがたいです。

●「今日はどんなプレゼントかな・・・？」とかを話しながらダンボールを開けてきゃーきゃー楽しんでいます。後回しにしがちなもの(お菓子やジュースなど)がただで、我慢させている娘が笑顔になります。一人じゃないんだという安心があります。

●食品が届くと子供たちは喜んでダンボールを開けています。届いたものに対するコメントを言い合う等会話も増えました。簡単に作れる物は、中学生の子供が帰宅後、夕飯前までの間に作ってもらえ、私の家事軽減につながり助かります。

●ダンボールを開封する時、いつもワクワクしています。寄付してくださる方々、フードバンクTAMAさんのボランティアの方々、たくさんの方々の気持ちを感じながら、食べさせていただきます。素敵なプロジェクトに感謝の気持ちでいっぱいです。

●車を持っていないので自宅に宅配していただけるのは、とても助かります。また、ダンボールなので色々なものがたくさん入っていてありがたいです。開けるときがとても楽しみです。

●想像以上にバラエティに富んだ内容でした。どうしても主食をメインに購入しますが、欲しくても我慢しなければならない物が入っていることも嬉しかったです。

●家まで宅配してくれるのが、子供が小さくて車もなくもらいに行くのが難しい私にとって、すごくありがたかったです。ダンボールの中がいつも一杯で、こんなに申しわけないいつも思っています。

●自宅に郵送していただき、なかなか仕事をしていると買物に行く時間もとれないので、有り難く助かります。仕分けや梱包などお手数をおかけし、とても感謝しています。

●菓子類や調味料が嬉しいです。菓子は家の経済状況によって買えない時もあるので、宅配で送られてきた時には親子で喜びました。そして食べたことのない高級品も入っていることもあり、そんな時は親も食べたりしています。

●親子で必死に頑張らなくては生活が成り立たないのが現状です。荷物が届くたびに中身もですが、自分たちを見ていてくれる人がいるという安心感は本当にありがたかったです。